2023年 7月 23日

主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②白川 達男兄

賛 美 聖歌424番 ~おのみ神をほめまつれ~

パウロの祈り①

聖書朗読 使徒行伝14章1~10節

特別証し&賛美 関義哉兄「grace new life」

メッセージ 「信じることも神様の恵み」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌430番 ~主は今生きておられる~

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 賛美 「主イエス神の愛」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします! ☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します! 午後は聖歌隊の練習です(12:45-14:15)。

☆今週の祈り会: ○早天祈禱会、明朝6時。 ◎木曜祈禱会: ①午前10時半
(大和祈禱会ライブ映像)。②夜7時半。 ○準備祈禱会: 土曜夜8時。

★来週の日曜礼拝も大切に致しましょう! (礼拝司会: 石井兄/祈り: 小山姉)

☆今年も半年守られたことを感謝して、上半期感謝献金をお捧げ致しましょう!

☆一年に一回聖書を完読できる! *Bible Reading Plan* [7/23-/30]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	ヨブ 16-20	21-26	27-30	31-33	34-37	38-42	詩篇 1-8	9-16
チェック	○○○○○	○○○○○ ○○	○○○○	○○○	○○○○	○○○○○	○○○○○ ○○○	○○○○○ ○○○

「信じることも神様の恵み」

～私たちは現代のハバククであり、パウロである～

「諸国民のうちを望み見て、驚け、そして怪しめ。わたしはあなたがたの日に一つの事をする。人がこの事を知らせても、あなたがたはどうてい信じまい。」ハバクク1章5節

神様は2000年前、御一人子である主イエス様をこの地上に送られて人類の救いを完成なさいました。しかし、こんなすばらしいことであるにも関わらず、人々はこの救いを受け入れていない現実があります。どうしてか？それは、この上記の預言者ハバククが語ったように、その出来事は到底、私たち人間が信じられる事柄ではないからです。

ハバククはエレミヤと同じ時代に活躍したと言われます。紀元前600年頃、まず、大帝国であったアッシリア帝国が滅びることなど考えられない。そのためにバビロン帝国が起りました。そして、南ユダ王国がこのバビロン帝国に滅ぼされますが、その後のバビロン捕囚後に、再び、イスラエルは回復されるということを預言していきます。それらはすべてハバクク自身がこの世を去ってから何十年も経過してから実現していくことでした。

そして、新約時代になり、この上記のハバククの預言の言葉をパウロが使徒行伝の13章41節で引用しました。それが、主イエス様による人類の救いの世界を語る時に用いられました。そして、今の時代、私たちが生きている現代においても、神様の救いが必ずやって来るということを語る事ができるのです。

月曜の海の日、はるばる京都から来られた関義哉さん(34)が素晴らしい証しと、御自身の歌を披露してくださいました。厳しい戦いが繰り広げられているエンタメ業界で一発だけは「新選組リアン」というグループで大きく売り出すことができましたが、その後は、バックで支えてくれた島田紳助氏が芸能界を引退してしまったことで、支えを完全に失って、芸能界への橋渡し役はしてくれましたが、その後ろの橋は壊された感じになってしまいました。しかし、神様からの使命を感じて、その業界にとどまって、一人の「関義哉」として神様から与えられたメッセージを一人でも多くの人々に届けるんだ！という熱い思いを持って活動を続けています。キリスト教会の中だけで頑張っているのではない、一般の芸能人として活動している彼の心に圧倒させられました。芸能界の中において、彼の信仰が薄まっていないか？と心配していた部分もありましたが、そんなことはない、ますます、神様に頼り切って頑張っている姿に、神様からの輝きを感じました。それもそのはず、熱心な牧師であるご両親の祈りがそこにあります。そして、教会の皆様の熱い祈りによって支えられているからこそ、あの輝きをキープできているのだなあと、とっても嬉しくなりました！お呼びしてよかった！と心から思いました。

彼は現代のハバククであり、パウロであると感じました。(もちろん、彼だけでなく、私たち一人一人がそうなのですが)でも、彼のように大胆に語り、歌う姿は、本当に多くの人々に感動と、励ましを与えます。主にある輝き、その光がさらに多くの人々に届けられますように！